

I 組織の使命

環境部は、環境総務、環境推進、環境対策、清掃事業、日乃出クリーンセンター、埋立処分場の部門で編成されており、生活環境の保全、公衆衛生の向上および地球環境の保全のため、廃棄物の適正な処理および清掃ならびに地球温暖化対策等の業務を所管しております。

環境部のミッション（使命）は、

市民が健康で文化的な生活を営む上で必要とする良好な環境を保全し、これを将来の世代へ引き継いでいくことを目的に、市民や事業者との協働、関係部局や関係機関との連携を図り、環境対策に取り組んでいくことです。

この使命を達成するため、本市における地球温暖化防止や循環型社会形成の実態・取組状況などの情報を機会あるごとに発信することにより、市民や事業者と情報を共有し、市民などとの協働、関係部局や関係機関との連携を図る中で、短期的または中長期的な課題や事業などに計画的に取り組んでいきます。

II 組織の基本方針

○ 安心・安全な市民生活を確保します。

- ・ 函館市環境基本計画などの各種計画や方針に基づき、環境に係る施策について、市民、事業者、市の役割を明確にし、計画的に取り組めます。
- ・ 日乃出清掃工場の整備事業に取り組めます。
- ・ 大気、水質、騒音、土壌などの生活環境の保全を図ります。
- ・ 排出事業者や廃棄物処理業者等に対する指導・監督に努めます。
- ・ ごみ・し尿の収集運搬業務などについて、効率的な運用を図ります。
- ・ 市が設置するごみ処理施設等の適正な維持管理に努めます。
- ・ 市民などからの要望等に対して、迅速な対応に努めます。

○ 市民や事業者の取組みを支援します。

- ・ 町会・自治会などが行うごみ減量化や環境美化推進などの事業を支援します。
- ・ 市民が行う環境への負荷を低減する生活を支援します。
- ・ 市民や事業者に対し、ごみの減量化・再資源化の必要性や、分別方法などの情報を分かりやすく的確に提供する等、啓発などの事業により意識の底上げを図ります。

III 年度評価 総評

環境部では、市民の生活環境の保全、公衆衛生の向上等のため、現場主義と迅速な対応を基本として、各種事業に取り組んでいる。

その結果、令和5年度(2023年度)における主要施策、事務事業の執行については、市民、団体等との協働・連携した事業などを含め、順調に推移し、概ね当初に掲げた目標を達成できたものと評価する。

今後においても、気を抜くことなく、効率的・効果的・計画的に事業展開をし、日乃出清掃工場の整備事業などの課題に的確に取り組み、環境行政の着実な推進に努めていきたい。

区 分	担当課	評価	評価の説明
1 安心・安全な市民生活の確保			
(1) 各種計画や方針に基づく, 環境施策の計画的な取組み			
<ul style="list-style-type: none"> 環境基本計画 [第3次計画] の推進 	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 各部局から施策の実施状況をとりとまとめ、庁内関係部局で構成する地球にやさしいまちづくり協議会において調整を図りながら進行管理を行い、学識経験者などで構成される函館市環境審議会において審議の上、計画の進捗状況についての年次報告となる函館市環境白書を作成し公表した。
<ul style="list-style-type: none"> 第2次地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) の推進 	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 最新の排出量データとして令和2年度(2020年度)の排出量を算定するとともに、進行管理指標の最新状況および各部局の施策の実施状況をとりとまとめて公表した。 また、市民、事業者、市等で構成する函館市地球温暖化対策地域推進協議会により、スマートムーブデーなど日常生活に関する温室効果ガス削減のための具体的対策に取り組んだ。
<ul style="list-style-type: none"> 「エコライフのすすめ」の配布など環境配慮行動の促進 	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 「はこだてエコライフのすすめIV」を市政はこだて6月号に折り込み、全戸配布を行った(配布部数:125,330部)ほか、公共施設や商業施設等で配布した。 関係団体と共同で「はこだてエコライフ展」(延べ3,252人来場)を開催したほか、令和3年(2021年)9月から開始した「はこだてスマートムーブデー」を継続して実施し、運輸部門における温室効果ガス排出削減に取り組んだ。
<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮率先行動計画(V)の推進 	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出量削減目標および行動目標の達成状況について、資源・エネルギー消費量等の実績をとりとまとめ、比較・検証するとともに職員一人ひとりの率先行動の取組状況などを把握するため、職員アンケート調査を実施し、事務・事業における環境配慮への負荷低減に努めた。
<ul style="list-style-type: none"> 第3次一般廃棄物処理基本計画の推進 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 環境啓発、ごみの減量化・再資源化に係る各種施策の実施を勘案し各年度のごみ総排出量の目標値を設定しており、令和5年度(2023年度)は、事業系ごみにおいて、コロナ禍の収束による増加やイワシ等の多量の海岸漂着物の影響があったものの、家庭系ごみが減少していることから、目標値に対し2.4%の減少になる見込みとなっている。
<ul style="list-style-type: none"> 分別収集計画の推進 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度(2023年度)の容器包装廃棄物の排出状況について、3R促進などの取組みや、プラスチックの排出抑制などから、排出量も概ね計画どおりの達成状況となっており、適切に排出抑制・再資源化が図られている状況にある。
(2) 日乃出清掃工場整備事業の推進			
<ul style="list-style-type: none"> 更新工事 (~2028) 	施設整備担当	B	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度(2023年度)から適切に更新工事を実施している。

区 分	担当課	評価	評価の説明
(3) 大気, 水質, 騒音, 土壌などの生活環境の保全			
<ul style="list-style-type: none"> ・大気や水質などの環境状況を把握するための常時監視の実施 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・環境基準の達成状況等良好な環境を維持している。
<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染などの発生源への立入検査等の実施 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ばい煙発生施設等を設置している事業場への計画的な立入検査の実施や, 建築物等の解体等工事現場に対する立入検査を関係行政機関と合同で行った。 ・苦情申立に対しては迅速な処理をした。
<ul style="list-style-type: none"> ・関係する環境法令の適切な情報提供 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・公害関係法令に関する市のHPを更新したほか, 建築物等の解体等工事における石綿の飛散防止対策の一環として, 該当する事業者には個別に情報提供した。 ・令和6年度(2024年度)においても, 引き続き情報提供に努める。
(4) 排出事業者や廃棄物処理業者等に対する指導・監督			
<ul style="list-style-type: none"> ・排出事業者, 廃棄物処理業者および使用済み自動車解体業者などへの立入検査等の実施 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に計画を策定し, 計画的な立入検査を実施した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物の期限内の適正な処理の推進 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに発見された高濃度PCB廃棄物の適正処理と低濃度PCB廃棄物の期限内処理に向けた取り組みを行った。 ・令和6年度(2024年度)においても引き続き取り組みを進める。
<ul style="list-style-type: none"> ・関係する環境法令の適切な情報提供 	環境対策課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物関係の法令に関する市のHPを更新したほか, 一部の提出書類について電子申請を可能とした。 ・令和6年度(2024年度)においても引き続き情報提供等に努める。
(5) ごみ・し尿の収集運搬業務などの効率的な運用			
<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集量等に応じた効率的な収集体制の構築 	清掃事業課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・定期収集路線の調査等を実施し, 次年度に向け効率的な収集体制の構築を図った。
<ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集量等に応じた効率的な収集体制の構築 	清掃事業課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少などによるし尿収集量の減少に伴い収集区域等の見直しを行う中で, 申告収集区域を対象として, 昨年度に引き続き, 効率的な収集体制を構築できる計画収集の導入対象の拡大と収集車の担当地区の適正化を図った。
(6) ごみ処理施設等の適正な維持管理等			
<ul style="list-style-type: none"> ・日乃出クリーンセンター(ごみ焼却施設, し尿処理施設), 埋立処分場, リサイクルセンター, 恵山クリーンセンターおよび南茅部クリーンセンターの適正な維持管理の実施 	日乃出クリーンセンターほか	B	<ul style="list-style-type: none"> ・日乃出クリーンセンター(ごみ焼却施設)の適正な管理運営に対するモニタリングを実施した。 ・所管する全施設において, 適正な維持管理を継続して行った。

区 分	担当課	評価	評価の説明
2 市民や事業者の取組への支援			
(1) 町会・自治会などが行うごみ減量化や環境美化推進などの事業への支援			
・地域住民と連携した環境美化の促進	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の自主的な環境美化の取組みを促すため、函館の街をきれいにする市民運動協議会と連携し、町会等が行うボランティア清掃活動に対する支援や、ごみのポイ捨て禁止看板の提供のほか、町会や地域住民からの相談対応等により促進を図った。
・資源回収団体への支援	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収団体に対し、資源物の回収量に応じて奨励金を支給したほか、団体からの相談対応や広報活動の支援を行い、家庭ごみの排出抑制と資源の再生利用を図った。また、回収日等の情報を市のホームページで公開し、広く市民への集団資源回収の利用促進を図った。
・ボランティア清掃への支援	清掃事業課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア清掃専用ごみ袋を作成し、町会等の清掃活動実施団体や、道路や公園のごみ拾いをする個人の方に配布したほか、回収されたごみを収集するなどの支援を行い、環境美化の促進を図った。
・函館の街をきれいにする市民運動協議会への支援	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・当該協議会は、函館の街をきれいにするため、環境美化とごみの減量を促進することを目的に、町会・自治会、各種団体、学校、関係機関等で組織されており、補助金の交付や各種事業を共催するなどの支援を実施した。
(2) 環境への負荷を低減する生活への支援			
・合併処理浄化槽設置費の助成および浄化槽維持管理に係る周知・指導	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・設置資金助成および設置資金融資のあっせんにより、合併処理浄化槽設置の普及促進を図るとともに、適正な維持管理の周知により、生活排水による河川等の公共用水域の水質汚濁を防止するなど、生活環境と公衆衛生の向上を図った。
(3) 啓発事業などの展開による市民意識の底上げ			
・地球温暖化防止に関する啓発事業の推進	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント等で「はこだてエコライフのすすめIV」を配布し、普及キャンペーンを実施したほか市政はこだて6月号に折り込み全戸配布も行った。 ・6月補正により省エネ家電買い換えキャンペーンを8月から1月末までを購入対象期間として実施し、省エネ性能の高い製品への買い換えを促進し、家庭における温室効果ガスの排出抑制を図るとともに、地球温暖化問題への周知・啓発に努めた。(有効応募数73件)
・はこだてエコライフ展の開催	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> ・はこだてエコライフなどを紹介する展示を主体とするとともに、ラジオ番組も活用して多くの市民に情報を提供するほか、エコドライブなどの体験コーナーを設け、「はこだてエコライフ展」を開催し、地球温暖化防止について考える機会を提供した。 ・開催日：11月25日～12月3日 ・テーマ：脱炭素型のライフスタイルへシフト! ・会場：函館コミュニティプラザ Gスクエア ・来場者数：延べ3,252名(期間中の会場施設来場者数)

区 分	担当課	評価	評価の説明
・スマートムーブデー事業の実施	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第1金曜日を「はこだてスマートムーブデー」とし、ノーマイカーによる移動や、エコドライブの実施、テレワークの実施などの取組について、年間を通じて啓発活動を実施した。 また、9月には函館駅前交差点で、のぼりを使用し啓発を行ったほか、11月には市電の無料貸切運行を行い、市民の地球温暖化防止への意識を高めるとともに、移動における温室効果ガスの排出削減に向け、ドライバーに対しマイカー使用の抑制やエコドライブについて啓発を行った。
・冬休みエコチャレンジ事業の実施	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における二酸化炭素排出量の削減を目的に、小学4～6年生を対象として、エネルギー使用が増える冬休み期間に、家族と一緒に省エネの取り組み実践してもらうことで、地球温暖化対策への意識の更なる向上を図った。 実施期間：12月26日～1月14日 参加者数：217人(20校)／参加率4.7% 参加特典：「エコライフすごろく」を参加者全員に配布
・こどもエコクラブ活動の推進	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題やごみの減量・リサイクルについて、楽しみながら学んでもらうため、「環境ウルトラクイズ」および集団資源回収の回収品目である「雑がみ」の保管・回収袋の作成講座を行い、資源循環型社会の重要性を学習してもらうことができた。 (12/26, 1/5, 1/10開催：120人参加)
・スクールエコニュース作品展の開催	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の視点で環境問題を題材にしたスクールエコニュース(環境壁新聞)を募集し、その全作品を展示するパネル展を開催することにより、中学生自らの理解を深めるとともに、市民への啓発を図った。 (3/4～8本庁舎, 3/11～15中央図書館 3校16作品応募 市ホームページにて優秀作品、 最優秀作品を公開)
・環境パネル展／3R推進パネル展の開催	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 函館市のごみ排出量の現状や減量化の取組み、地球温暖化の問題等を紹介する環境パネル展を開催し、広く市民に環境保全の啓発を図った。 (6/5～9本庁舎, 6/13～19中央図書館) 3R推進パネル展を開催し、ごみの減量やリサイクル等の循環型社会の重要性について周知・啓発を図った。 (10/2～6 Gスクエア, 10/16～20 アクロス十字街)
・事業者向け省エネ関連情報の提供	環境総務課	B	<ul style="list-style-type: none"> ホームページを活用した事業者向けの省エネ情報の発信や、事業者関係団体や省エネセミナーの参加事業者等に、国の省エネ補助金等の情報について、電子メールでの配信を行った。
・ごみ収集日カレンダーの配布	清掃事業課	B	<ul style="list-style-type: none"> 2024年度版ごみ収集日カレンダーを作成し、3月7日から21日にかけて市内全世帯に配布するとともに、転入・転居者等へは随時配布することでごみ収集日の周知を図った。 ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」による情報配信および市HPに掲載しダウンロード可能とすることで広く周知を図った。

区	分	担当課	評価	評価の説明
	・分別マニュアルの配布	清掃事業課	B	・分別マニュアルを本庁舎および各支所等で転入者に配付したほか、希望する市民等に対して分別マニュアルを配布し、ごみの分け方・出し方等の周知を図った。
	・ごみ分別促進アプリの配信	清掃事業課	B	・ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」を配信し、ごみの分別や収集日、各種情報を発信することでごみ分別意識の向上、出し忘れ防止およびごみの減量化・資源化について周知を図った。 ・「さんあ〜る」の利用促進にあたり、ごみ収集日カレンダーへの掲載の他、広報誌、ラジオ等により市民等への周知を図った。
	・市政はこだて、環境部ニュース、ラジオ放送等による情報発信	環境総務課	B	・市政はこだてやラジオ放送等を活用し状況に応じた環境関係の情報を発信したほか、環境部ニュースの発行による身近な環境情報の提供により、環境保全に対する関心に繋がる、わかりやすい情報、広報の充実に努めた。
	・環境フェスティバルの開催	環境推進課	B	・蔦屋書店を会場に「家庭に眠っている食品を必要な人へ提供するフードドライブコーナー」、 「温暖化防止啓発コーナー」、 「エコをテーマとした絵本の読み聞かせ」、 「環境に関するパネル展示やスタンプラリー抽選会」、 「電気自動車・再生自転車の展示」など、環境問題をテーマとしたイベント（はこだて・エコフェスタ2023）を開催した。 （7/29開催、来場者3,800人）
	・春、秋の全市一斉清掃の実施	清掃事業課	B	・4月と10月における清掃美化運動月間の第3日曜日を全市一斉清掃日と定め、町会等の清掃活動実施団体の協力によるボランティア清掃が実施されたことにより、ポイ捨てされたごみが一掃され、環境美化の促進が図られた。
	・クリーン・ウォーキング大作戦の実施	環境推進課	B	・小学校、町会、関係団体が連携し、ポイ捨て防止の啓発活動を行う当該イベントを開催し、ポイ捨てをしない・させない人づくりと環境づくりの促進を図った。（銭亀沢小学校44人参加）
	・ごみなどを不適正排出した者への個別指導	清掃事業課	B	・収集時に、間違った分別・排出をしているごみに対し、収集できない旨の「警告シール」を貼付し取り残すことで、排出者自身による適正排出を促した。 ・定期的なパトロールのほか、収集現場からの情報および市民からの通報等により排出者に対し個別指導を行うことで、ごみの適正排出について迅速かつ丁寧な指導を行った。
	・ダンボールコンポスト講習会の開催	環境推進課	B	・ダンボール箱を利用した生ごみ堆肥づくりに関する講習会を開催し、ノウハウの伝達や質疑応答などにより、これからダンボールコンポストに挑戦する市民への支援を行うことで、家庭から出る生ごみの堆肥化とごみの減量を促進した。 （2回開催、計59人参加）

区 分	担当課	評価	評価の説明
<ul style="list-style-type: none"> ダンボールコンポスト・メイト事業の実施 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 家庭において生ごみの堆肥づくりを行う「ダンボールコンポスト・メイト」を募集し、モニターとして生ごみ堆肥づくりに取り組んでもらったほか、体験談などメイト間の交流の場として懇話会を開催し、継続してダンボールコンポストに取り組む市民への支援を行った。(メイト125人登録)
<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ水切りの普及促進 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における生ごみの水切りを普及促進させるため、料理教室などの開催前に水切りの必要性を説明する出張講座を開催したほか、イベントなどで水切り袋の配布を行うなど、水切りの励行を促進した。配布数：360袋 <p>配布先：料理教室（8回）、コンポスト講習会、出前講座、イベント等 （はこだて・エコフェスタ2023 in函館蔦屋書店ほか）など</p>
<ul style="list-style-type: none"> 食品ロス削減の推進 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 市内小売事業者と連携した「てまえどり運動」（6～10月、5事業者38店舗）の実施や、イベント（はこだて・エコフェスタ2023、食品寄付計142個）、ホームページ掲載等による「フードドライブ」の普及啓発、新規事業として食品ロスゼロ推進店の実施、その他各種啓発活動を行ったほか、事業所から排出される「食品ロス実態調査」（R5(2023)推計量5,010 t）を初めて実施した。
<ul style="list-style-type: none"> 紙類等の資源化の促進 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> 事業系古紙に関する排出状況調査結果に基づき、古紙を廃棄物として排出している47事業所に「古紙のリサイクル診断書」を作成・送付のうえ電話で指導し、リサイクルの促進を図った。
<ul style="list-style-type: none"> プラスチックごみ対策の実施 	環境推進課	B	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックごみのポイ捨て防止をPRする街頭キャンペーンを実施したほか、路面電車530号（ごみゼロ号、乗客148人）を貸し切り運行し、乗客へプラごみなどの環境啓発を行ったほか、小学生とその保護者を対象にプラスチックごみ削減イベント「大森浜ビーチコーミング」の実施（23人参加）や「道の駅なとわ・えさんDE海洋ごみ問題を考えよう！」を実施（55人参加）した。また、路面電車などへの中ぶり広告の実施など意識啓発を図った。
<ul style="list-style-type: none"> 出前講座の開催 	環境総務課 ほか	B	<ul style="list-style-type: none"> 環境総務課 8回 207人（温暖化防止） 環境推進課 9回 217人（ごみの減量化・再資源化、集団資源回収） 清掃事業課 24回 476人（ごみの分別とリサイクル）